



27 愛 議

平成27年 7月 8日

愛川町長 小野澤 豊 殿

愛川町議会議長 鳥 羽 清

愛川町議会意見交換会における意見等について（報告）

平成27年5月に町内3会場で実施した第4回愛川町議会意見交換会において、参加者からいただいた意見、要望等を整理した結果、町側に協議、検討等していただきたい事項を別紙のとおり取りまとめましたので、今後の方向性等について検討していただくとともに、各事項に対する町の考え方について、平成27年7月31日までに
ご回答くださるようお願い申し上げます。

なお、参考までに「第4回愛川町議会意見交換会実施報告書」（3会場分）を添付いたします。

第4回 愛川町議会意見交換会における意見、要望等一覧表

【平成27年5月15日（金） 半原公民館】

No	意見、要望要旨
1	町内における圏央道までの案内標識の設置を道路管理者に要望すること。
2	危機管理室は専門性と継続性を重視した組織体制とすること。
3	横須賀市水道局半原水源地の対応について、なるべく早期に方針を提示すること。
4	テレビ神奈川のデータ放送を活用し、町の行政情報やイベント情報を提供出来るよう検討すること。
5	「学生消防団活動認証制度」の活用について検討すること。
6	投票率向上のための施策を検討すること。
7	町の情報を共有できるサイトの構築について検討すること。
8	エフエム愛川の開設など、町の情報発信を積極的に行うこと。

【平成27年5月16日（土） 中津公民館】

No	意見、要望要旨
1	引き続き、人口増加対策に積極的に取り組むこと。
2	昨年は難しいとの回答であったが、再度、あいかわ公園駐車場の無料化に向けた検討を関係機関に要請すること。
3	スクールカウンセラーは、臨床心理士だけではなく、もっと様々な資格の者を視野に入れて検討すること。
4	工業団地や中津方面からの路線バスについて、原当麻駅行きを検討し、関係機関に要請すること。
5	町内循環バスの利便性の向上を図るため、運行本数やダイヤを調査、研究すること。
6	急行バスの運行については、3路線（半原発・役場発・春日台発）を同時に検討すること。
7	交通インフラの問題と人口流出の問題は大きな関わりがあることから、公共機関や大都市へのアクセスなどについて早急に検討すること。
8	町のホームページ等にアクセス出来ない人のために、テレビ神奈川のデータ放送を活用するなど、町の行政情報やイベント情報の提供が出来るよう検討すること。
9	工業団地内の駐車禁止の問題も含め、自転車等の運転マナーについて指導の徹底を図ること。
10	工業団地には全く防災無線が聞こえないとの意見があったので、現況調査を実施し、改善を図ること。
11	相模原愛川インターチェンジをスマートインターチェンジとするよう関係機関に要請すること。
12	田舎に住んで農業をやりたいという人のためにも、空き家だけでなく、空き家と空き農地をセットにして斡旋するなど、人口増にもつながる取り組みを進めること。
13	児童の安全性確保のため、菅原小学校前の信号を押しボタン式から普通の信号機に変えてもらいたいとの意見があったので、現状確認をして適切な対応をすること。
14	イチョウの管理問題については、危険性や経費の問題、また住民の意見などを考慮しながら適切な対応をすること。

第4回 愛川町議会意見交換会における意見、要望等一覧表

【平成27年5月17日（日） 文化会館】

No	意見、要望要旨
1	文化会館周辺では塀やバラックが建っているため、この周辺の実態調査を行い、適切に対応すること。
2	小田急多摩線延伸に係る答申の結果を踏まえ、具体的な計画を早期に立てるよう国に要望すること。
3	公共バスの利便性向上が図られるよう神奈川中央交通へ申し入れを行うこと。また、循環バスの利便性向上を図るため、運行本数やダイヤを調査、研究すること。
4	公共バスの利便性向上が図られるよう神奈川中央交通へ申し入れを行うこと。
5	地域の実情に見合った空き家対策を推進すること。
6	第1号公園内のジョギングコースの適切な管理を行うこと。
7	杜仲茶が神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア構想の「未病産業の創出に係るモデル事業」に採択されていることから、支援に係る手法を研究すること。
8	投票率向上のための施策を研究すること。
9	ホームページによる迅速、適切かつ多種多様な情報発信ができるよう検討するとともに、障がい者への適切な情報発信に配慮すること。
10	適切な空き家対策が推進されるよう、職員配置に配慮すること。また、補助金申請の手法を検討し、申請者の負担を軽減すること。